

川西町にてJA置賜・ヤマザワの共同食育企画 稲刈り体験を行いました。



10月3日(月)、川西町犬川小学校グランド脇の水田にて犬川小学校全校児童61名による稲刈り体験を行いました。水田所有者の荒井様と青年部の皆さんによるご協力の下、荒井様の水田をお貸しいただき開催しました。当日は天候にも恵まれ、稲刈り日和となりました。



最初に校長先生と荒井さんのお話を聞いてから、班ごとにわかれて田んぼの入り方や稲刈りの仕方を教わりました。「こんな感じで鎌を使って稲を刈り取っていくんだよ」「刃先に気をつけてね」集中してお話を聞いている子供たちの真剣な表情！ えらい！それから黄金色に色づいた田んぼに入り、いよいよ稲刈り体験のスタートです。



子供たちは教わった通り、ひと束ひと束、丁寧に刈り取りしていきます。  
「去年もやったけど、鎌を使うのって難しい！」「こんなに稲って大きくなるんだね！」  
「大事に育てた稲だから、残さないようにちゃんと刈り取っていこうね」



さあ、どんどん稲刈りが進んでいきます。最初は鎌を使うのに慣れていなかった子供達も、荒井さんや青年部の方が使い方を優しく教えてくれるので、ひと束、またひと束と刈り取っていくうちにどんどん上手になってきました。上級生が刈り取った稲を、1、2年生が束ねていきます。子供たちの息の合った連携プレーです！



もう少しで稲刈りが終了です。班ごとに刈り取った稲を学校のフェンスにはさ掛けて、乾燥させます。  
みんなで力を合わせて収穫した稲は、きっとおいしいごはんになること間違いなし！  
子供達は、貴重な体験に驚き、喜び、体中で学んでくれたことと思います。



ヤマザワでは今後も、食を通じて多くのことを学んでもらえるイベントを開催してまいります。